

平成29年度 修文女子高等学校評価（計画）

【教育方針】

全人教育・文武両立

教育の根底となる哲学「どう生きていけば幸せになれるのか」の追求

1 学 習

・学習に打ち込むことを通して生きる力を養い、知的で豊かな人間性を育む。

2 課 外 活 動

・学校行事を通して絆を深め、人間関係の大切さを学ぶ。

・部活動を通してくじけない心を育て、たくましい精神力を養う。

3 社 会 性

・社会生活におけるルールや礼儀を体得し、人間としての品格を備える。

・地球環境について正しい認識を持ち、環境保全活動を実践する。

【目指す学校像】

魅力と活力に満ち、地域に根づく信頼される学校

【目指す生徒像】

学習指導、進路指導の充実により生徒の「学びの構え」と、生活指導、部活動指導等の充実より「生きる構え」を育み、心身ともに逞しく「生き抜く力」を身に付けた品格ある生徒を育成する。

【学校生活のモットー】

「元気に！ 明るく！ さわやかに！」

【今年度の重点目標】

- 1 社会人となるための基本を身につけさせる
- 2 学習に対する意欲を喚起し、学力を向上させる ～学力の保証～
- 3 心の教育の充実・自立心を育てる ～心の学校～
- 4 防災教育を推進する ～安心・安全な学校～
- 5 地域の期待にこたえ、信頼される学校をつくる ～開かれた学校～

項目	重点目標	具体的方策	留意事項
普通科	基礎学力の定着と応用力の養成	・英語、国語の小テストの継続的实施 ・普通科実力テスト、普通科補習の充実 ・校外の試験の活用による実力の把握と目標の設定	・意欲的に学習へ向かわせる体制を作り、大学入試に対応できる実力を付けさせ、自己の成長を実感させる。
	視野の拡大と可能性の追求	・大学見学バスツアーや大学展の活用	・学問や職業に関する先入観を払拭させ、今までとは異なる視点で進路を考えさせる指導を充実させる。
情報会計科	積極的な資格取得	・夏季補習、検定直前補習、朝補習の充実	・3年間の検定取得に組織的に取り組み、日本商工会議所主催の検定合格を目指す。
	即戦力となる人材の育成	・始業前着席、授業準備の徹底	・コミュニケーション能力の育成を念頭に置き、きめの細かい指導をする。
家政科	基礎学力の定着	・学習コンクールに対する学科テストの実施	・学科全体で小テストを実施することにより、学習習慣を確立させ、基礎学力のさらなる伸長を図る。
	家庭科検定資格取得の強化	・検定補習の実施	・家政科生徒としての自覚を持たせ、基礎的な技術と知識を身に付けさせる。
	附属幼稚園・大学との連携強化	・幼稚園実習の充実 ・進路を含めた大学との連携	・課題研究コース別において幼稚園との連携を強化する。 ・修文大学とのさらなる連携を図る。

食物調理科	調理技術と知識の習得	・調理師としての自覚の涵養	・個人面談を定期的実施し、一人ひとりの特性の把握に努め、調理師としての自覚を育てる。
	地域に根づく学科	・地域活性化事業への参加 ・地元企業との商品共同開発	・地産地消をテーマに、一宮市にちなんだメニューを考案し、発表する。 ・継続的に商品化できるように企業に働きかける。
総務課	図書館の利用促進	・蔵書管理システムの活用	・蔵書管理システムを活用し、貸出・返却業務の効率化を図るとともに、蔵書データの一括管理を行う。
		・図書に関する積極的な広報活動	・図書委員会だより「Lメール」を定期的に発行し、図書に関する情報を積極的に発信することで、読書に対する生徒の意欲を高揚させる。 ・図書委員会による企画展を継続し、図書館への来館者数の増加を図る。
	防災に対する取り組みの推進	・防災教育の推進	・避難訓練を企画・実施するとともに、消火器・消火栓の所在を確認し、災害に対する防災意識を高め不測の事態に安全に行動できる知識や能力を育成する。
		・防災マニュアルの確認	・防災マニュアルの内容について周知を図り、不十分な箇所の整備を行う。
教務課	学力の向上	・基礎学力の定着と応用力の養成	・学習コンクールで平均60点以上、基礎力診断テストでC以上を目指させ、入試に対応できる学力を身に付けさせる。
		・授業規律の確立と授業力の向上	・始業、終業のけじめと挨拶を徹底する。 ・ICTを活用した授業及びアクティブラーニング型の授業を取り入れ、生徒の学力の向上に努める。
生徒課	品位ある生徒の育成	・正しい身だしなみの確立	・正しい身だしなみを身に付けさせるため、日常的に生徒への声かけ指導を実践する。
		・交通マナーの遵守	・事故「0」を目指し、正しい登下校マナーを身に付けさせる。
	生徒会活動の活性化	・委員会活動の活性化	・毎月委員会を開催し、通年で活動できる企画を各委員会で立案し、活気ある学校生活を送れるよう提案する。
		・部活動の活性化	・定期的に「部活動だより」を配付し、生徒・保護者の理解と協力を得る。 ・3年間精励した生徒、貢献した生徒に対して卒業時に顕彰する。
健康管理の充実	・心身の健康意識の向上	・定期的に「保健だより」を配付し、生徒・保護者に情報提供と協力を得る。 ・相談室開室日を定期的に知らせ、相談しやすい環境づくりを進める。	
進路課	目標を実現する進路選択	・進路シラバスの活用	・3年間の高校生活を通して常に卒業後の進路を意識させ、今、何をやるべきかを考えさせる指導を行うことで、納得できる進路選択をさせる。
		・多様な入試制度の活用	・基礎学力を向上させつつも、多様化する入試制度に対応するために、面接や小論文の指導にも十分な時間を取ることで、進路選択の可能性を拡大させる。
		・就職試験対策の強化	・就職試験対策の補習で基礎学力を定着させ、面接や文書作成の指導を徹底することで、希望する進路の実現を図る。
広報課	情報発信の充実	・ホームページのリニューアル ・ホームページの更新率100%を目指す	・緊急連絡等を迅速にホームページへアップする体制を強化する。 ・SNSとの連動により年間ホームページ訪問者数を増加させる。